

部活動について

部活動は学校生活の中で体力や技術を身につけるだけでなく、礼儀を身につけることや友人関係を築くこと、集団の一員として協力することなどのさまざまな効果もあり、学校の活動の一部として位置づけています。そのため部活動に取り組むにあたって以下の3点を大切にしましょう。

- 日々の活動に休まず参加し、体力・技能等を精一杯伸ばすよう努力すること。
- あきらめずに活動を続け、精神力・忍耐力を高めること。
- 活動を支えてくれる、家族・仲間・顧問の先生・地域の方たちに感謝する気持ちを持つこと。

どの部活動に所属しても、この3点をいつもこころがけて活動することが必要です。

〈入部に関する規定について〉

陸上競技部・野球部・サッカー部・男子ソフトテニス部・女子ソフトテニス部・女子バレーボール部・女子バスケットボール部・男子卓球部・女子卓球部・美術部・吹奏楽部・生活科学部の計12の部活動が活動しています。

部活動については入部することを勧めますが、全員所属ではありません。

また、学校の部活動には入部せずに、社会体育や習い事などの活動のために下校し、放課後を過ごすことも保障しています。ただし、何の活動もせずに放課後、学校に居残ることは認めません。

〈部活動規定〉

- ① 部活動での服装は、休日の活動も含め体育の授業を行う時の服装かチームのユニフォームとし、持ち物は顧問の先生の指示に従う。
- ② 朝練習は基本行わない。ただし、中体連主催大会（春季・総体・新人総体）の2週間前から行うことができる。
朝練習は、顧問先生の指示のもとに練習をする。登校時は、服装のきまり（標準服着用）を守る。鍵の貸し出しは朝7時30分以降とし、活動開始は7時45分から8時15分までとする。すがしやなタイムに遅刻しないように着替える。
- ③ 各部で決められているルールや約束事を守り、1年生から3年生まで全員で協力して行う。
- ④ 原則として、3年間続けて所属する。しかし、年度途中でやむを得ず変更する場合は担任が本人ならびに保護者と話し合

い、顧問（変更前・後）の了承を得て、退部用紙を変更前の顧問に出す。その後、新たに登録する部の顧問に登録用紙を提出することで、変更を認める。

- ⑤ 中間テスト3日前、期末テスト1週間前からは、「テスト前部活停止期間」として部活動を停止する。しかし、上記以外にも、職員会議や校内研究会が設定される日（水曜日を基本）は「部停日」とし、生徒を下校させる。ただし、大会直前はその限りではない。
- ⑥ 部室や更衣室の使用については、部活動時間においてのみ認める。整理整頓を徹底し、私物を放置しない。
- ⑦ 9月からの3年生の部活動参加については、高等学校の入学試験に実技試験が課される生徒のみ許可し、申請用紙を提出させる。

○その他

〈大会応援について〉

大会などで仲間の応援に参加することは認めます。しかし、以下のルールを守り参加することとします。

- ① 応援に行く場合は制服・ジャージで応援をすること。
- ② 応援に行く場合は、学校生活と同じ規則を守ること。持ち物・頭髪・買い食いなどは規定どおりとする。
- ③ 大会の運営を妨げたり、注意されることがないようにマナーや会場のルール・指示を守ること。
(応援に行って、迷惑をかけない。)
- ④ 引退した3年生については、所属していた部活動、また兄弟姉妹等の応援に行ってもよい。
- ⑤ 応援する場合は、選手エリアには立ち入らず一般応援席から応援すること。
- ⑥ 中体連など上部団体からの指示により、応援については禁止することもある。

〈スポーツドリンクについて〉

原則、学期中にスポーツ飲料は持ってきません。お茶などの水分をこまめに飲むことで熱中症などを予防することができます。暑い日は多めのお茶を持参し、水分補給をしっかりとしましょう。しかし、夏休み中の部活動～体育祭終了までは、熱中症を予防する目的で持ち込みを認めます。また土日の部活動において、特別に顧問の先生の指示がある場合は、夏休み以外でも持ち込むことができます。